

6 都立高校の入試について

Q&A

Q1 都立高校には様々なタイプの学校があるようですが、各高校の特色を知るにはどうしたらよいですか。

A1 各学校のホームページの他に、都立学校魅力PR動画「まなびゅ〜」や、特設サイト「#だから都立高」を活用することで、各高校の特色や魅力を知ることができます。ぜひ活用してみてください。
※詳細は表紙裏面の「都立高校検索サイト」のページをご覧ください。



まなびゅ〜動画リンク集はこちら ⇒

Q2 推薦入試で必ず実施される、個人面接について教えてください。

A2 個人面接では、出願の動機・理由、興味・関心、高校生活に対する意欲、適性、規範意識・生活態度や自己PRカードの記載内容、中学校における様々な活動の状況及び将来の進路希望などを確かめたり、質問の内容を的確に把握し適切に回答する能力や表現力などを評価したりします。また、これまでの経験を今後の高校生活に生かすことができる力があるかなどを確認します。

Q3 推薦入試の集団討論の内容を教えてください。

A3 集団討論では、コミュニケーション能力や協調性、思考力、判断力、表現力などを評価します。与えられたテーマについて自分の考えを明確に述べることができるか、複数名の受検生同士が協力して一つのテーマに関して議論を進めて結論を導くことができるかなどを確認します。学級活動の時間に話し合いをしたことや、各教科の授業時間に皆で意見交換をしたことがあると思います。その経験を生かし、「自分自身の考え・意見をしっかりともちつこと」、「相手の考えを理解した上で、自分の考えを的確に相手に伝えること」などを意識して臨んでください。
なお、集団討論の形態には、「面接官が司会役となって議論を進めていく形」や「受検生だけで自主的に議論を進めていく形」があります。どの形態で行うかは、各高校が決めることとなります。

Q4 文化・スポーツ等特別推薦とはどのような推薦入試ですか。

A4 皆さんが今までつちかしてきた運動の技量や芸術的な感性など優れた能力を評価するとともに、各高校の個性化や特色化を推進するための入試です。
令和7年度入試で文化・スポーツ等特別推薦を実施する高校は、自校の教育活動等の特色に合わせて募集する種目や募集人数、検査内容を定め、9月に発表します。また、選考の際は、個人面接又は集団面接、実技検査、小論文又は作文などの各点数を基に、各高校で定めた各種目の基準に達している受検生の中から、合格者を決定します。
令和6年度入試では、89校で実施しました。
なお、この特別推薦と同時に、同一校の一般推薦にも出願することができます。
※文化・スポーツ等特別推薦により高校に入学した場合でも、必ずしも特定の顧問からの指導が受けられるわけではありません。

6 关于都立高中入学考试

Q&A

Q1 東京都立高中有各种各样的学校，怎样才能知道每所高中的特点呢？

A1 除了各校主页，还可通过都立高中魅力宣传视频“Manabyu（日文：まなびゅ〜）”、特设网站“#Dakara（日文：だから）都立高中”来了解各校的特点和魅力。请大家一定要利用看看。
※详细内容请看封面背面的“都立高中检索网站”页面。



“Manabyu（日文：まなびゅ〜）”动画链接⇒

Q2 请介绍一下推荐型入学考试时必有的个人面试的情况。

A2 个人面试时，对考生的报考动机和理由、兴趣爱好、对高中生活的热情、适应性、规范意识和生活态度、自我展示卡所记载的内容、初中期间各项活动的情况以及将来的目标等进行确认，考察考生是否有正确把握提问内容的能力、正确回答的能力以及表达能力。此外，还考察是否具有能够将以往经验运用到今后高中生活中的能力。

Q3 请介绍一下推荐入学考试中集体讨论的内容。

A3 通过集体讨论，可评估考生的沟通能力、协调合作能力、思考能力、判断能力和表达能力等。确认是否能就指定主题清楚地陈述自己的想法，是否能与多名考生协力就某个主题展开讨论并导出结论。想必大家都经历过班级活动中的讨论或课堂中彼此交换意见。请充分利用这些经验，带着“确定自己的想法和意见”以及“理解对方想法的基础上，将自己的想法准确地传达给对方”的意识去做好准备。集体讨论有两种形式：“由面试官主持讨论”和“考生们自行讨论”。采用哪种形式将由各校自行决定。

Q4 文化、体育等特别推荐型入学考试是什么样的推荐入学考试呢？

A4 这是为了评估同学们所具备的运动技能、艺术性等优异能力，也为促进各学校的个性化和特色化而实施的入学考试。

2025年度入学考试实施文化、体育等特别推荐招生的高中，根据各自的教育活动等特色决定招考科目和招生人数以及考试内容，于9月公布。另外在选拔时根据个人面试或集体面试、实际技能测试、小论文或作文的各项得分，从达到各学校规定的各项标准的考生中选拔出合格者。

2024年度入学考试中，有89所高中实施了此项招生。

另外，在报考特别推荐时，也可以同时报考同一学校的一般推荐型考试。

※通过文化、体育等特别推荐进入高中，也不一定能得到特定顾问的指导。

Q5 推薦入試で合格できなかった都立高校を、学力検査に基づく入試で再度受検できますか。

A5 受検できます。ただし、推薦入試と同じ学校を受検しても有利になるということはありません。また、他の都立高校に出願し、受検することもできます。なお、都立高校ではいずれかの入試（推薦、第一次募集・分割前期募集、分割後期募集・第二次募集）の合格者は、それ以降に行われる入試には出願できません。

Q6 国際高校に設置されている国際バカロレアコースには、どのような人が応募できますか。また、どのような検査を実施するのですか。

A6 中学校を卒業する見込みの方、中学校を卒業した方、海外帰国生徒及び在京外国人生徒で、国際高校の国際バカロレアコースを第一志望とする生徒が応募できます。推薦入試と同じ日に検査を実施するので、他の高校の推薦入試（国際高校を含む。）に出願することはできません。英語運用能力検査、数学活用能力検査、小論文及び個人面接の検査を実施します。なお、英語運用能力検査以外の検査では、出願時に、検査ごとに使用する言語を日本語又は英語から選ぶことができます。どちらを選んでも、有利・不利はありません。詳しくは、11月上旬に発行予定の「令和7年度東京都立高等学校募集案内」で確認してください。国際バカロレアコースの詳しい内容等については、国際高校にお問い合わせください。

Q7 学力検査問題を自校で作成する高校について教えてください。

A7 全日制高校のうち以下の10校では、第一次募集・分割前期募集において、学力検査問題を自校で作成します。これらの学校については、自校で作成した問題（国語、数学、英語）と都立高校共通問題（社会、理科）で学力検査を実施します。

学校名	作成方法
日比谷高校、戸山高校、青山高校、西高校、八王子東高校、立川高校、国立高校、新宿高校、墨田川高校、国分寺高校	国語、数学、英語の学力検査問題をそれぞれの高校（自校）で作成

なお、国際高校については、英語の学力検査問題のみを自校で作成しています。また、一部の定時制高校でも、自校で作成した問題により入試を行っています。

Q5 推薦型入学考試不合格時、可以报考同一高中學力測試的一般入學考試嗎？

A5 可以。但是，即使报考的是和推荐型入学考試的同一所学校，也不会获得特别的优待。此外，也可以报考其他高中。另外，一旦被都立高中录取（包括推荐招生、第一次招生・分批前期招生、分批后期招生・第二次招生），就不能报考以后的入学考試。

Q6 哪些人可以报考国际高中設置的国际文憑課程？另外，考哪些內容？

A6 预定初中毕业的人、已经初中毕业的人、海外归国学生以及在东京的外国学生中，将国际高中的国际文憑課程作为第一志愿的人可以报考。因为考試与推荐型入学考試同一天进行，所以不能报考其他高中的推荐型入学（包括国际高中）。考查内容包括英语运用能力测试、数学活用能力测试、小论文及个人面试。另外，除英语运用能力测试以外，其他科目的考試，报考时可以任意选择英语或日语作为使用语言。不管选择哪种语言都一样，与有利或不利无关。详细情况请参考将于11月上旬发行的《2023年度东京都立高中招生指南》。有关国际文憑課程的详细情况，请向国际高中咨询。

Q7 請介绍一下由學校自主編寫學力測試試題的學校。

A7 全日制都立高中的10所学校中，在第一次招生及分批前期招生中，學力測試試題由學校自主編寫。這些學校使用學校自主編寫的試題（國語、數學、英語）以及都立高中的共通試題（社會、理科）實施學力測試。

學校名	命題方式
日比谷高中、戸山高中、青山高中、西高中、八王子东高中、立川高中、国立高中、新宿高中、墨田川高中、国分寺高中	由各个学校（学校自主）编写国語、数学、英語的學力測試試題

另外，国际高中仅对英語的學力測試进行自主命題。同时，也有部分定时制高中通过自主命題实施入學考試。

Q8 入学願書はどのように入手するのですか。

A8 「推薦に基づく入試」及び「学力検査に基づく入試（第一次募集・分割前期募集、海外帰国生徒対象入試）」では、原則としてインターネットを通じて出願を行うため、紙の入学願書は必要ありません。「学力検査に基づく入試（分割後期募集・第二次募集）」用の入学願書は、都内公立中学校に在学している方には在学する中学校で配布します。それ以外の方には東京都教育相談センター（郵送対応可）、各都立高校、都庁内にある都立高校入試相談コーナーで配布します。入学願書の配布時期は、12月上旬ごろからとなります。やむを得ない事情により、インターネット出願を行えず、紙の入学願書を使用する場合も同様です。ただし、「海外帰国生徒対象の入試」について、やむを得ない事情によりインターネット出願を行えず、紙の入学願書を使用する場合は、都立高校共通の入学願書ではなく、独自様式の入学願書を用いますので、各高校へお問い合わせください。

なお、以下に記載のある高校を受検する場合は、各校独自の入学願書となりますので、各高校にお問い合わせください。

- 次の昼夜間定時制高校 ※1
一橋高校、新宿山吹高校、荻窪高校
*八王子拓真高校、砂川高校及び浅草高校は都立高校共通の入学願書を使用しますが、記入の仕方については直接各学校にお問い合わせください。
- チャレンジスクール ※1
六本木高校、大江戸高校、世田谷泉高校、稔ヶ丘高校、桐ヶ丘高校、小台橋高校、立川地区チャレンジスクール（仮称）
- 通信制課程の高校
一橋高校、新宿山吹高校、砂川高校
- 海外帰国生徒対象の高校 ※2
三田高校、竹早高校、日野台高校、国際高校
- 引揚生徒対象の高校 ※2
深川高校、光丘高校、富士森高校
- 在京外国人生徒対象の高校 ※2
竹台高校、田柄高校、南葛飾高校、府中西高校、飛鳥高校、六郷工科高校、杉並総合高校、国際高校
- 国際バカロレアコース ※2
国際高校

- ※1 「学力検査に基づく入試（第一次募集・分割前期募集）」を受検する場合には、インターネット出願を行い、「学力検査に基づく入試（分割後期募集・第二次募集）」を受検する場合には、各校独自の入学願書を使用します。
- ※2 「推薦に基づく入試」及び「学力検査に基づく入試（第一次募集・分割前期募集、海外帰国生徒対象入試）」を場合は、インターネット出願を行い、「学力検査に基づく入試（分割後期募集・第二次募集）」を受検する場合には、受検する都立高校共通の入学願書を使用します。

Q8 怎样获取入学志愿书？

A8 关于“推荐型入学考试”及“学力测试型入学考试（第一次招生・分批前期招生）”，原则上都是网上报名，无需纸面的入学志愿书。关于“学力测试型入学考试（分批后期招生・第二次招生）”的入学志愿书，在都内公立初中就读的学生可在所就读的初中领取。其他考生，可在东京都教育咨询中心（可邮寄）、各都立高中、设于都厅内的都立高中入学考试咨询处领取。入学志愿书的发放时间是12月上旬左右。如有特殊情况，不能进行网上申请，使用纸面入学志愿书的情况也相同。但是，关于“以海外归国学生为对象的入学考试”，由于特殊情况不能进行网上申请，使用纸面入学志愿书的情况，不是都立高中共同的入学志愿书，而是使用独自样式的入学志愿书，请各高中咨询。

另外，若报考以下列出高中，由于各校有独自の入学志愿书，请分别向各校咨询。

- 昼夜定時制高中 ※1
一橋高中、浅草高中、新宿山吹高中、荻窪高中
*八王子拓真高中、砂川高中及浅草高中使用都立高中通用的入学志愿书。关于填写方法，请直接向该校咨询。
- 挑战型学校 ※1
六本木高中、大江户高中、世田谷泉高中、稔丘高中、桐丘高中、小台桥高中、立川地区挑战型学校（暂称）
- 开设函授制课程的高中
一桥高中、新宿山吹高中、砂川高中
- 面向海外归国学生的高中 ※2
三田高中、竹早高中、日野台高中、国际高中
- 面向战后归国学生的高中 ※2
深川高中、光丘高中、富士森高中
- 面向在东京的外国学生的高中 ※2
竹台高中、田柄高中、南葛饰高中、府中西高中、飞鸟高中、六乡工科高中、杉并综合高中、国际高中
- 国际文凭课程 ※2
国际高中

- ※1 接受“学力测试型入学考试（第一次招生・分批前期招生）”时，将于网上报名。接受“学力测试型入学考试（分批后期招生・第二次招生）”时，使用各校指定的入学志愿书。
- ※2 接受“推荐型入学考试”及“学力测试型入学考试（第一次招生、分批前期招生、面向海外归国学生的入学考试）”时，将于网上报名。接受“学力测试型入学考试（分批后期招生・第二次招生）”时，使用都立高中共通的入学志愿书。

Q9 入学願書を提出した後、志望校の変更はできますか。

A9 推薦入試では、志望校を変更することは一切できません。学力検査に基づく入試では、全日制の都立高校で志望校の変更（取下げ及び再提出）ができます。また、定時制の都立高校のうち、六本木高校、大江戸高校、世田谷泉高校、稔ヶ丘高校、桐ヶ丘高校、小台橋高校、立川地区チャレンジスクール（仮称）、一橋高校、浅草高校、荻窪高校、八王子拓真高校及び砂川高校の各 昼 夜間定時制高校においては志望校の変更ができます。なお、その他の定時制高校の第一次募集では志望校の変更はできません。ただし、定時制高校の第二次募集では志望校の変更ができます。詳しくは、11月上旬に発行予定の「令和7年度東京都立高等学校募集案内」で確認してください。

Q10 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症に移行したことに伴い、入試の対応に変更はありましたか。

A10 令和6年度入試では、これまで中止していた一般推薦における集団討論について、必要と判断する学校において実施しました。そのほか、検査間の休憩時間を30分から20分に戻し、高校の入口での検温は実施せず、マスクの着用を個人の判断としました。今後変更が生じる場合は、東京都教育委員会のホームページでお知らせします。

Q11 インフルエンザ等の学校感染症や新型コロナウイルス感染症にかかり、検査を受検できなかった場合には、何か救済措置がありますか。

A11 インフルエンザ等の学校感染症や新型コロナウイルス感染症に罹患した場合は、受検することができません。学力検査に基づく選抜（第一次募集）を受検することができなかった場合には、申請により、後日行われる「インフルエンザ等学校感染症罹患者等に対する追検査」を受検することができます。ただし、分割募集を実施する都立高校では、追検査を実施しません。分割前期募集を受検できなかった場合でも、分割後期募集を受検できるためです。追検査の受検を希望する場合は、中学校長を経由して、「インフルエンザ等学校感染症罹患者等に対する措置申請書」を第一次募集において出願した都立高校へ提出する必要があります（都内の中学校に在学していない場合は、中学校長を経由する必要はありません。）。なお、追検査は第一次募集で受検できなかった高校のみ受検することができます。出願先を変更して受検することはできません。詳しくは、17ページの「5 インフルエンザ等学校感染症罹患者等に対する追検査について」で確認してください。

Q12 学力検査の実施日直前に急にけがをしたり病気になったりした場合は、どのような手続きをとればよいのでしょうか。

A12 まず、体調面で受検することが可能か、医師や中学校の先生、保護者の方に相談してください。受検ができるようであり、特別な措置が必要な場合は、在学する中学校を通して出願した高校に相談し、「事故や病気等による学力検査等実施上の措置申請書」等により、必要な手続きを行ってください（都内の中学校に在学していない場合は、措置申請のための手続き等について、直接、出願した高校に相談してください。）。

Q9 提交入学志願書後、能否更改志望校？

A9 推薦型入学考試，报考后不得更改志望校。学力测试型入学考試，如果是全日制都立高中，可更改志望校（撤回及重新提交）；如果是定时制都立高中，只有六本木高中、大江户高中、世田谷泉高中、稔丘高中、桐丘高中、小台桥高中、立川地区挑战型学校（暂称）、一桥高中、浅草高中、荻窪高中、八王子拓真高中以及砂川高中等昼夜定时制高中可更改志望校。另外，其他定时制高中在第一次招生中不允许更改志望校。但在第二次招生中可更改志望校。详情请查阅预计11月上旬发行的《2025年度东京都立高中招生指南》。

Q10 随着新型冠状病毒传染病在感染症法上的定位转移到5类感染症，入学考試的相关实施方法有变化吗？

A10 2024年度の入学考試中，之前中止の一般推薦の集団討論，在判定为有必要実施の学校実施。除此之外，検査の休息時間从30分钟恢复到20分钟，高中入口不实施测温，由个人决定是否佩戴口罩。今后如有变更，将在东京都教育委员会的主页上另行通知。

Q11 如因患流感等学校传染病或新型冠状病毒传染病而无法参加考試，有什么补救措施吗？

A11 如患有流感等学校传染病或新型冠状病毒传染病，您将无法参加考試。如无法参加学力测试的选拔（第一次招生），可申请参加日后举行的“面向罹患流感等学校传染病考生的补考”。但是，采取分批招生的都立高中将不设补考。因为即便未能参加分批前期招生，还有机会参加分批后期招生。如希望参加补考，须由初中校长已向报考参加第一次招生考試的都立高中提交“面向罹患流感等学校传染病考生的措施申请书”（若非都内初中就读生，则无需通过初中校长）。此外，补考仅限在未能参加第一次招生考試的原报考高中参加考試。如更改为其他学校，将无法参加考試。

详情请见第17页的“5 面向罹患流感等学校传染病考生的补考”

Q12 如在学力测试日前受伤或生病了，该怎么办？

A12 首先，请咨询医生、老师或监护人，确认身体状况是否可参加考試。如可参加考試并需要特殊措施，请通过就读初中与所报考高中商量，提交“基于事故或疾病等的学力考試等实施上的措施申请书”等以办理必要手续。（若非都内初中就读生，请直接向所报考高中咨询措施申请手续等。）。

Q 1 3 障害のある志願者が受検する場合、どのような制度がありますか。

A 1 3 学力検査、小論文又は作文、面接等において、検査方法、検査時間及び検査会場等についての「受検上の配慮」を申請することが可能です。志願者の障害の特性等を考慮した上で、問題用紙・解答用紙の拡大、英語リスニングテストでの座席の配慮、別室受検、検査時間の延長、記号選択式での受検、介助者（代筆者や音読者などを含む。）の同行、ICT機器の使用などが認められます。また、通学範囲が限られ、現住所から通学至便な全日制又は定時制の高校を志願する場合、「選考の特例」を申請することが可能です。

申請は、12月に在学する中学校を通して所定の様式により行うこととなりますので、詳しくは、中学校の先生に確認してください（現在中学校に在学していない場合は、志願する都立高校に問い合わせてください。）。

また、入学後の学校生活における配慮について、志願する予定の都立高校に事前に相談することができます。

Q 1 4 都内在住で都外の中学校に通っている場合、都立高校に出願する際の応募資格が一部見直されたこと聞きましたが、どのように変わったのですか。

A 1 4 これまでは、保護者が父母である場合は父母の両方と同居していること、また父母のどちらか一方が志願者と同居できない場合は、介護や病気療養等の特別の事情（A18の※2参照）がなければ応募資格が認められませんでした。令和6年度入試から、志願者と保護者がやむを得ず別居中であると、志願者の在学する中学校の校長が認める場合は、具申書を提出することにより特別の事情がなくても応募を認めると変更しました。

Q 1 5 中学校を卒業後、都外へ引っ越すことが決まっていますが、全日制の都立高校に応募できますか。

A 1 5 応募することはできません。全日制の都立高校への応募は、都内に保護者（A18の※1参照）と同居し、入学後も引き続き都内から通学することが確実であることが条件です。中学校を卒業後、都外へ引っ越すことが決まっていて公立高校の受検を希望する場合は、引っ越し先の道府県の公立高校に応募することになります。なお、定時制の都立高校へは、志願者が都内に住所又は勤務先があれば応募することができます。

Q 1 6 現在、一家で都外に住んでおり、母とともに都内に転入（父は単身赴任で別居（都外）する予定ですが、全日制の都立高校に応募できますか。

A 1 6 A18の「特別の事情（A18の※2参照）」に該当しない場合には、保護者（A18の※1参照）と都内に転入しなければ、全日制の都立高校に応募することはできません。なお、都立高校に応募する場合には、転居時に、転居前の道府県の公立高校を志願しないことを証明する書類・転居を証明する書類などの提出が必要です。また、定時制の都立高校へは、志願者が都内に住所又は勤務先があれば、応募することができます。

Q 1 3 残疾人要报考的话，有什么样的制度呢？

A 1 3 在进行学力测试、小论文或作文、面试等方面，可就测试方法、测试时间以及测试会场等提出有关“特殊措施”的申请。考虑到考生身体残疾等特殊情况，以下情况是被许可的，试卷·答题纸的放大、英语听力中座位的关照、在其他房间考试、检查时间的延长、以符号选择的方式考试、护理人员（包括代笔者和朗读者等）的同行、ICT器材的使用等。此外，如就学范围受限，希望报考从现住所就学方便的全日制或定时制的高中，可申请“选拔特例”。申请有指定的文件形式，并通过12月时所在的初中提出申请，详情请向所在初中的老师确认（如现在未就读初中，请向所报考的都立高中咨询）。另外，考虑到入学后的学校生活，可提前咨询计划报考的都立高中。

Q 1 4 居住在东京都内，就读于东京都外的中学时，据说申请都立高中时的应招资格有一部分会不同，具体有哪些部分会有所不同呢？

A 1 4 到目前为止，监护人是父母的情况下，与父母双方共同生活，此外，父母中有一方不能与申请人共同生活的情况下，如果没有护理和疾病疗养等特别的情况（参照A18的※2），则不能被赋予应招资格。从2024年度入学考试开始，考生和监护人在不得已分居的情况下，如果考生所在初中的校长认可，提交申报表后，即使没有特殊情况也能被赋予应招资格。

Q 1 5 已决定初中毕业后迁居到东京都外时，可报考全日制高中吗？

A 1 5 不能报考。报考全日制都立高中的条件是确实与监护人（参考A18※1）一起居住在都内，而且入学后仍继续从都内上学。如果初中毕业后将迁居到东京都外，并希望报考公立高中时，应报考迁居地的公立高中。另外，如果考生在都内有住所或所属公司，则可以报考定时制都立高中。

Q 1 6 现在，全家都住在东京都外，计划和母亲一起迁居到都内（父亲单身赴任在都外），这样是否可以报考全日制高中呢？

A 1 6 若不符合A18的“特殊情况（参考A18※2）”，无法与监护人（参考A18※1）迁居到都内，则不能报考全日制都立高中。请注意，如报考都立高中，在申请时需要提交该考生未报考迁居前所在道府县公立高中的证明材料以及迁居证明文件等。另外，如果考生在都内有住所或所属公司，则可以报考定时制都立高中。

Q17 現在海外に住んでいますが、全日制の都立高校に応募できますか。

A17 日本人学校（在外教育施設）や現地の学校などにおいて、学校教育における9年の課程を修了する見込み又は修了した生徒については、入学日までに保護者（A18の※1参照）と都内に転入することが確実な場合には、どの都立高校にも応募することができます。

また、三田高校、竹早高校、日野台高校及び国際高校では、一定の応募資格のもと、海外帰国生徒等対象の入試（4月入学・9月入学）を実施しています。詳しくは各高校又は裏表紙に記載してある都立高校入試相談コーナーにお問い合わせください。

Q18 現在都外に住んでいますが、全日制の都立高校に応募できますか。

A18 入学日までに保護者（※1）と都内に転入することが確実な場合には、どの都立高校にも応募することができます。ただし、一時的に都内に転入することがあっても、入学後再び都外に、志願者、保護者又は志願者と保護者が転居する予定のある場合には、応募することはできません。

また、保護者が父母である場合であって、特別の事情（※2）により父母のどちらか一方が都内に転居できない場合は、その理由を明記するとともに必要な書類を提出して審査を受けた上で、応募資格を認められることがあります。どのような場合でも認められるということではありません。応募資格や必要な手続の詳細については、裏表紙に記載してある都立高校入試相談コーナーにお問い合わせください。

※1 保護者とは、本人に対し親権を行う者であって、原則として父母のことを言います。

※2 特別の事情の考え方

「特別の事情」とは、次の(1)～(3)のいずれかに該当する場合は、

(1) 父母のどちらか一方の都内に転入できない理由が、介護、病気療養（又は出産）のためであり、志願者にとって、都内に転入（在住）する一方の保護者と同居した方が身上監護を受けられる場合

※病気療養については、志願者の保護者又は志願者の兄弟姉妹が病気療養中である場合を対象とします。

(2) 父母のどちらか一方の都内に転入する理由が、介護のためであり、志願者にとって、都内に転入する一方の保護者と同居した方が身上監護を受けられる場合

※介護については、志願者の2親等内の親族が、要介護2、3、4、5である場合を対象とします。要介護1、要支援1、2である場合、対象とはなりません。

(3) 日本国籍を有する志願者の父母のどちらか一方が都内に志願者と同居できない理由が、海外勤務の継続のためであり、志願者にとって、海外から都内に転入又は都内に在住する一方の保護者と同居した方が身上監護を受けられる場合。ただし、父母の両方が帰国できない場合は、保護者に代わる都内に在居の身元引受人がいること、保護者（保護者が父母である場合は、父又は母の一方でよい。）が志願者の入学後1年以内に帰国し、都内に志願者と同居することが必要です。

Q17 現在住在海外、可以报考全日制都立高中吗？

A17 就读于日本人学校（在外教育设施）或当地学校等，预计或已经修满学校教育中9年课程的学生，到入学日为止，确实与监护人（参考A18※1）迁居到都内，即可报考任何一所都立高中。

三田高中、竹早高中、日野台高中以及国际高中，在设定若干报考条件的基础之上，实施面向海外归国学生的入学考试（4月入学、9月入学）。

详细情况请咨询各个学校或刊载于封底的都立高中入学考试咨询处。

Q18 目前未住在东京都内，可报考全日制高中吗？

A18 到入学日为止，确定与监护人（※1）迁居到东京都内的话，即可报考任何一所都立高中。但是，考生、监护人或考生和监护人只是暂时迁居到东京都内，入学后计划再度迁居到都外的话，则不能报考。

另外，监护人为父母时，根据特殊情况（※2）规定，若父母中的一方无法迁居到东京都，要写明理由，并提交所需材料，在接受审查之后，才能认定报考资格。并非所有情况都能够获得报考资格的认定。

关于报名资格及所需手续的详情，请咨询刊载于封底的都立高中入学考试咨询处。

※1 监护人是指对本人拥有监管权的人，原则上指父母。

※2 特殊情况

“特别事项”是指符合以下(1)～(3)中的任意一种情况。

(1) 考生父母中的一方，因护理、生病疗养（或分娩）等原因无法迁入东京都内，但考生能够受到迁入（居住）东京都内与考生共同生活的另一方监护人的实际监护 ※ 生病疗养是指，考生的监护人及考生的兄弟姐妹正在生病疗养的情况。

(2) 父母中的一方因护理的原因而迁入东京都内，考生能够受到迁入东京都内且与考生共同生活的 一方监护人的实际监护 ※ 护理对象为考生二等亲内的亲属，且需护理等级为 2、3、4、5 级的情况。需护理等级 1 级、需支援等级 1、2 级的情况都不在该范围内。

(3) 拥有日本国籍的考生，其父母中的一方由于海外工作的原因而无法与该考生共同生活在东京都内，而已迁入或居住在都内的另一方监护人可与该考生共同生活并实行监护。但是，若父母双方都不能回日本，考生必须有居住在东京都内的代理监护人，且需要监护人（监护人为父母时，任意一方均可）在考生入学后的一年内回国，并与考生在东京都内共同生活。

◆ 応募資格が認められる事例

事例 1 中学3年生である志願者は、一家でA県に在住しており、要介護5の認定を受けている祖父と同居している。父に都内勤務の命令が出され、A県からの通勤が困難なことから父のみが都内に転居することになった。母は、引き続き、祖父の介護に専念する必要があることから、父及び母は、志願者が父と同居する方が身上監護を受けられると判断し、中学校卒業を機に、志願者は父と都内で同居することとした。

事例 2 中学3年生である志願者は、一家でB県に在住している。都内に在住する母方の祖母が要介護3の認定を受けたので、母は祖母を介護するため、都内の祖母宅で同居することとした。父は仕事の関係でB県に残らなければならないことから、父及び母は、志願者が母と同居する方が身上監護を受けられると判断し、中学校卒業を機に、志願者は母と都内の祖母宅で同居することとした。

事例 3 中学3年生である志願者は、一家でC県に在住し、祖母と同居している。母が病氣療養中でC県内の病院に入院している中で、父に都内転勤の命令が出され、C県からの通勤が困難なことから父のみが先に都内へ転居した。母は令和7年4月1日以降も、C県内の病院に入院する予定であることから、父及び母は、志願者が父と同居する方が身上監護を受けられると判断し、中学校卒業を機に、志願者は父と都内で同居することとした。母は、病氣が回復し次第、都内に転居する予定である。

※応募資格審査及び応募資格審査に係る提出書類について、詳しくは、9月下旬に発行予定の「令和7年度東京都立高等学校応募資格審査取扱要項」を確認してください。

Q19 島しょの中学校から、島しょ以外の都立高校（全日制）に応募できますか。

A19 入学日までに、保護者（保護者が父母である場合は父母又は父母のどちらか一方）とともに転居するか、保護者に代わる島しょ以外の都内に在住の身元引受人（成人の親族等）のもとに転居することが確実な場合には、島しょ以外の都立高校に応募することができます。
なお、身元引受人には学生寮等の寮長（寮に常駐しており、保護者の役割をになえる者）も含まれます。

◆ 認定具有报考资格的事例

事例 1 初中3年度の考生、全家在A县居住，与被认定为需护理等级5级的祖父共同生活。父亲接到公司命令去东京都内工作，由于从A县上班存在困难，因此父亲一人迁入东京都内。母亲由于需要继续全身心地护理祖父，其父母判断考生与父亲共同生活能够接受到实际监护，故在考生初中毕业之际决定让考生与居住在东京都内的父亲共同生活。

事例 2 初中3年级考生，全家在B县居住。由于居住在东京都内的外婆被认定为需护理等级3级，母亲为照顾外婆，而决定与东京都内的外婆共同生活。父亲由于工作原因，必须留在B县，因此父母判断考生与母亲共同生活能够受到实际监护，故在考生初中毕业之际决定让考生与母亲共同生活在东京都内的外婆家。

事例 3 初中3年度の考生，全家在C县居住，与祖母共同生活。母亲因生病疗养，住在C县内的病院。父亲接到公司命令去东京都内工作。由于从C县上班存在困难，因此父亲先一人迁入东京都内。其母亲由于2023年4月1日之后仍需要在C县内的医院住院，因此父母判断考生与父亲共同生活能够受到实际监护，故在考生初中毕业之际决定让考生与父亲在东京都内共同生活，其母亲病愈后也计划迁入东京都内。

※报考资格审查及相关所需资料，请参阅预计9月上旬发行的“2025年度東京都立高中报考资格审查说明事项”。

Q19 从离岛的初中可以报考离岛外的都立高中（全日制）吗？

A19 到入学日为止，如果与监护人（监护人是父母时，父母或父母的一方）一起迁居，或迁居到可代替监护人并居住在东京都内的身份担保人（成年亲属等）身边，并且情况属实，可报考离岛外的都立高中。另外，身份担保人也包括学生宿舍等的宿舍管理者（常驻在宿舍中，能起到监护人的作用）。

Q20 島しょ以外の中学校から、島しょの都立高校（全日制）に応募できますか。

A20 入学日までに、保護者の1人以上とともに島しょに転居するか、保護者に代わる島しょに在住の身元引受人（6親等内の親族）のもとに転居することが確実な場合には、島しょの都立高校に応募することができます。

また、島しょの町村が独自に実施する島外生徒受入選考に合格した場合についても、島しょの都立高校に応募することができます。

なお、一部の島しょの町村において、入学前に島しょの自然体験活動や高校見学ができる中学生対象の島しょ体験ショートステイを実施します。募集の詳細は東京都教育委員会ホームページで公表しています。

Q21 定時制又は通信制の都立高校に応募するには、どのような条件がありますか。

A21 定時制に応募するには、まず、中学校を卒業する見込みであるか既に卒業したことが必要です。その上で、都内に住所もしくは勤務先を有し、入学後も引き続き都内に住所もしくは勤務先を有することが確実な方又は入学日までに都内に住所もしくは勤務先を有することが確実で、入学後も引き続き都内に住所もしくは勤務先を有することが確実な方が応募資格を有します。

通信制の応募資格は、上記に該当し、かつ当該都立高校が実施する面接指導（スクーリング）に対応（出席）可能な方となります。

Q22 高校に伝えたいことがある場合に都立高校に説明できると聞きましたが、どのような方法がありますか。

A22 伝えたい事情を「自己申告書」の用紙に記入し、出願時に志願する高校へ提出することで、事情を説明することができます。「自己申告書」の用紙は、都立高校等の窓口で配布します。中学校からの配布を希望する場合は、中学校の先生に相談してください。

自己申告書は、志願者及び保護者が記入し、厳封して、入学願書等の出願書類とともに志願する都立高校に提出することになります。

Q20 从离岛以外的初中可以报考离岛的都立高中（全日制）吗？

A20 到入学日之前，与监护人1人以上一起迁居到离岛，或考生迁居到监护人以外的、居住在离岛的身份担保人（6代以内的亲属）之处，若情况属实，可以报考离岛的都立高中。

另外，若在离岛的町村独自实施的岛外学生选拔考试中合格，也可以报考离岛的都立高中。在一部分离岛的町村，以初中生为对象，展开了入学前在离岛体验自然的的活动以及参观高中的活动，形式为离岛体验型短期寄宿。关于招收详情，已公布在东京都教育委员会的网站上。

Q21 申请定时制或函授制的都立高中，有什么条件？

A21 要申请定时制都立高中，首先，已经初中毕业或将要初中毕业，其次，在东京有住所或所属公司并且确定在入学后也将保持东京住所或所属公司，或在入学前确定在东京有住所或所属公司并且入学后也将保持东京住所或所属公司。要申请函授制都立高中，除了满足以上两项要求，还要求能到该学校当面接受指导。

Q22 据说有想传达给高中的内容的话，可以向都立高中说明，具体方法是什么呢？

A22 将想要传达的内容填写在“自我申报单”中，报考时提交给所报高中，进行情况说明。“自我申报单”的纸张，在都立高中等的窗口发放。如希望由所在初中发放，请向初中老师咨询。

“自我申报单”由考生和监护人填写，密封后与入学志愿书等报考材料一同提交给报考的都立高中。

Q23 自己PRカードとはどのようなものですか。

A23 自己PRカードは、志望理由や皆さんが中学校で取り組んできた学習や様々な活動から得たことなど、志望校に最も伝えたいことを記入して提出するものです。

自己PRカードを点数化することはありませんが、面接を行う場合の面接資料や入試の合格判定資料の一部として活用したり、学校生活に対する意欲等を確認したりする資料になります。

面接を実施する高校を志願する場合は、この自己PRカードを出願時に志願する高校へ提出します。

面接を実施しない高校を志願する場合は、入学手続後に入学する高校へ提出し、入学後の個人面談等で使用します。



中学校での学習状況や活動状況を整理しましょう。

(様式12) (A4判)

受験番号	一志願(前期)	受験番号	一志願(後期)
志願校	志願校	志願校	志願校
受験番号	二志願(前期)	受験番号	二志願(後期)
志願校	志願校	志願校	志願校

自己PRカード

東京都立 _____ 高等学校長 殿

_____ 年 月 日

_____ 立 _____ 中学校

氏名 _____

1. 志望理由について
(この学校を志望した理由と入学してから自分が取り組みたいと思うことなどについて『本校の期待する生徒の姿』を参考に記入しましょう。)

「本校の期待する生徒の姿」を参考にしたり、学校案内やパンフレット、学校のホームページを見たりして、各学校の特色をよく理解してから記入するとよいでしょう。

2. 中学校生活の中で得たことについて
(中学校生活の中で自分が特に伝えたいことを学校内外で体験したことから選び、そこから自分が得たことについて具体的に記入しましょう。)

3年間の中学校生活において、
 ① 総合的な学習の時間で学んだこと
 ② 学校内での学級活動、生徒会活動、学校行事や部活動など
 ③ 学校外での文化的な活動、スポーツ活動、ボランティア活動や資格・検定などの取得
 ④ その他の活動
 などの中から、特に伝えたいことを選び、あなたがその体験から得たことについて具体的に記入しましょう。

3. 高等学校や高校後の進路について
(進路の夢や目標、将来なりたい職業など、高等学校卒業後の進路について自分が考えていることを具体的に記入しましょう。)

① 今自分が思い描いている将来の夢や目標
 ② 将来なりたい職業、その職業に就きたい理由、その職業に就くことができるよう努力していることなど
 ③ 高校卒業後の具体的な進路などについて、自分が考えていることを具体的に記入しましょう。

(注意) 1. 志願書が裏のパンフレットはボールペンで記入する。ただし、欄外に印字温度変化等により消色するインクを用いたパンフレットはボールペンでは使用しないこと。
 2. 欄外に記入する際は、必ず裏面に記載されている注意事項をよく読むこと。
 3. 欄外に記入する際は、必ず裏面に記載されている注意事項をよく読むこと。
 4. 欄外に記入する際は、必ず裏面に記載されている注意事項をよく読むこと。
 5. 欄外に記入する際は、必ず裏面に記載されている注意事項をよく読むこと。

※チャレンジスクールの各学校に出願する場合は、自己PRカードの代わりに、所定の「志願申告書」を提出します。

Q23 自我展示カード是什么样子的？

A23 自我展示カードに填寫有考生最想传达给报考高中的内容，包括报考理由以及考生在初中的学习和参加各种活动后的体会，需提交给所报学校。

自我展示カード不会判分，但是会作为面试的材料以及评判是否能够入学的材料之一，并作为学校判断考生对于学校生活是否感兴趣的材料。

如果所报考的高中举行面试，自我展示カード要在申请时交给所报考的高中。若所报考的高中不举行面试，则于办理完入学手续后交给入学的高中，用于入学后的个人面谈等。



来整理一下在中学的学习和活动情况吧。

(様式12) (A4判)

受験番号	一志願(前期)	受験番号	一志願(後期)
志願校	志願校	志願校	志願校
受験番号	二志願(前期)	受験番号	二志願(後期)
志願校	志願校	志願校	志願校

自己PRカード

東京都立 _____ 高等学校長 殿

_____ 年 月 日

_____ 立 _____ 中学校

氏名 _____

1. 志望理由について
(この学校を志望した理由と入学してから自分が取り組みたいと思うことなどについて『本校の期待する生徒の姿』を参考に記入しましょう。)

「本校の期待する生徒の姿」を参考にしたり、学校案内やパンフレット、学校のホームページを見たりして、各学校の特色をよく理解してから記入するとよいでしょう。

2. 中学校生活の中で得たことについて
(中学校生活の中で自分が特に伝えたいことを学校内外で体験したことから選び、そこから自分が得たことについて具体的に記入しましょう。)

3年間の中学校生活において、
 ① 総合的な学習の時間で学んだこと
 ② 学校内での学級活動、生徒会活動、学校行事や部活動など
 ③ 学校外での文化的な活動、スポーツ活動、ボランティア活動や資格・検定などの取得
 ④ その他の活動
 などの中から、特に伝えたいことを選び、あなたがその体験から得たことについて具体的に記入しましょう。

3. 高等学校や高校後の進路について
(進路の夢や目標、将来なりたい職業など、高等学校卒業後の進路について自分が考えていることを具体的に記入しましょう。)

① 今自分が思い描いている将来の夢や目標
 ② 将来なりたい職業、その職業に就きたい理由、その職業に就くことができるよう努力していることなど
 ③ 高校卒業後の具体的な進路などについて、自分が考えていることを具体的に記入しましょう。

(注意) 1. 志願書が裏のパンフレットはボールペンで記入する。ただし、欄外に印字温度変化等により消色するインクを用いたパンフレットはボールペンでは使用しないこと。
 2. 欄外に記入する際は、必ず裏面に記載されている注意事項をよく読むこと。
 3. 欄外に記入する際は、必ず裏面に記載されている注意事項をよく読むこと。
 4. 欄外に記入する際は、必ず裏面に記載されている注意事項をよく読むこと。
 5. 欄外に記入する際は、必ず裏面に記載されている注意事項をよく読むこと。

Q24 合格発表後、学力検査等の得点を知りたい場合や、学力検査における自分自身の答案を見たい場合は、どのようにすればよいですか。

A24 入試における透明性の確保を目的として、「本人得点の開示」及び「学力検査における答案の開示」の制度があります。

開示請求の受付は、3月から（合格者は5月から）8月末までの期間となります。開示請求書を受検した高校に提出し、本人確認ができるもの（受検票や身分証明書など）を提示することにより、学力検査等の得点が記載された表や学力検査における答案の写しを受け取ることができます（保護者が開示請求する場合は、受検票と保護者の本人確認ができるものの両方の提示が必要）。また、窓口での申請に加えて、電子での申請もできます。

手続きの方法などについては、11月上旬に発行予定の「令和7年度東京都立高等学校募集案内」で確認してください。

Q24 录取结果公布后，如果想得知学力测试等考试的得分，或想看到学力测试中自己的答卷，该怎么办？

A24 为了确保入学考试的透明性，设有“考生得分的公开”及“学力测试中考生答卷的公开”制度。公开请求的受理，以3月（合格的考生是从5月）到8月为限。通过向接受考试的高中提交公开请求书，并出示能说明本人身份的证件（准考证或身份证明书等），则可以获得记录了学力测试等得分的表格以及学力测试中考生答卷的复印件（若监护人申请公开，则需要准考证以及可确认监护人本人信息的证件）。此外，除了窗口申请，还可进行电子申请。相关手续等，请参阅预计11月上旬发行的《2025年度东京都立高中招生指南》。